

リットフーロ®を服用される 患者さんにご家族の方へ

※大事な情報となりますので、服用中は本パンフレットを大切に保管してください。

リットフーロ®服用の対象となる方

- 円形脱毛症(ただし、脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る)
- 12歳以上の方

リットフーロ®の服用方法

- リットフーロ®は、通常50mg(1カプセル)を1日1回服用します。
- 必ず医師の指示にしたがって服用してください。

リットフーロ®を服用する前に確認すべきこと

以下に該当する方は、医師、看護師または薬剤師に相談してください。

リットフーロ®を服用できない方

- 過去にリットフーロ®に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある方
- 敗血症などの重篤な感染症の方
- 活動性結核(治療が必要な結核)の方
- 重度の肝機能障害のある方
- 血液検査で好中球数が1,000/mm³より少ない方、リンパ球数が500/mm³より少ない方、ヘモグロビン値が8.0g/dLより少ない方、または血小板数が100,000/mm³より少ない方
- 妊婦または妊娠している可能性のある女性

リットフーロ®の服用に注意が必要な方

- 現在服用中のお薬がある方(詳細は3ページに記載)
- 感染症(重篤な感染症を除く)の方または感染症が疑われる方
- 過去に結核にかかったことがある方または結核感染が疑われる方
- B型肝炎ウイルスに感染している方または過去に感染したことがある方
- C型肝炎の方
- 免疫が低下し、感染症にかかりやすい状態にある方
- 血液検査で好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン値、または血小板数が減少している方(上記の「リットフーロ®を服用できない方」に記載の検査値に該当する方を除く)
- 静脈血栓塞栓症(例えばエコノミークラス症候群)のリスク(かかったことがあるなど)がある方

妊娠する可能性のある女性、授乳婦の方

妊婦または妊娠している可能性のある方は服用することができません。

妊娠可能な方は、リットフーロ®を服用している間および服用終了後少なくとも1ヵ月間は、適切な避妊を行ってください。

なお、リットフーロ®を服用している間は、授乳しないことが望ましいです。

その他の注意点

- 服用直前および服用中に生ワクチン[BCG、麻疹(はしか)、風疹(ふうしん)、麻疹・風疹混合(MR)、水痘(みずぼうそう)、おたふくかぜなど]を接種することは避けてください。

リットフーロ®と一緒に服用するときに注意が必要なお薬

リットフーロ®と一緒に服用すると新たな副作用が出る可能性があります。他の医療機関で診察・処置を受ける場合はリットフーロ®を服用していることを医師や薬剤師に相談してください。

注意が必要なお薬

- CYP3AまたはCYP1A2で分解される薬剤
[例]ミダゾラム(麻酔や手術および処置の鎮静などのお薬)、テオフィリン(気管支喘息のお薬)など

<注意が必要な理由>

CYP3AやCYP1A2は薬物を分解して体外に排出しやすい形にする酵素です。これらの酵素で分解される薬剤をリットフーロ®と一緒に服用することで、それぞれの薬剤の体からの消失が遅れ、薬の濃度が高くなることにより副作用が出る可能性があるため。

他の医療機関を受診する場合

他の医療機関で診察や処置を受ける際には、リットフーロ®を服用していることを必ずお伝えください。

また、他の医療機関で処方を受けたお薬があれば、必ず医師または薬剤師にご相談ください。

リットフーロ®の服用中に注意をしていただきたいこと

リットフーロ®の服用中には、以下のような事象があらわれることがあります。

注意すべき症状があらわれた場合や、記載されている症状以外でも「いつもと違う」など気になることがある場合は、ただちに医師、看護師または薬剤師に相談してください。

事象	注意すべき症状
感染症	<p>免疫のはたらきが低下し、感染症にかかりやすくなる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発熱、咳、のどの痛み ●胸の痛み、息切れ ●腹痛、下痢、吐き気 ●口腔ヘルペス、単純ヘルペス（口の周りのはれ、水ぶくれ など）など
<small>たいじょうほうしん</small> 带状疱疹	<p>带状疱疹が出やすくなる可能性があります。</p> <p>症状が出た場合は、後遺症を防ぐためできるだけ早く（目安：72時間以内）に受診してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●からだの一部に違和感やチクチク、ピリピリした痛み ●痛みを感じた場所に赤い発疹ができ、帯状に広がる（胸から背中、腹部などに出ることが多い）など
<small>じょうみやくけっせんそくせんしやう</small> 静脈血栓塞栓症	<p>主に足の静脈に血栓（血のかたまり）ができること、また、その血栓が血流によって肺の動脈を詰まらせる状態になる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ふくらはぎの色の变化、痛み、はれ ●急な息苦しさ ●胸苦しさ など
<small>かんきのうしやうがい</small> 肝機能障害	<p>肝臓の機能が障害されることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●だるさ ●食欲不振 ●発熱 など
B型肝炎ウイルスの再活性化	<p>B型肝炎ウイルスに過去に感染したことがある方は、ウイルスが再活性化することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●だるさ ●吐き気、嘔吐 ●褐色尿 ●黄疸 など

事象	注意すべき症状
血液検査値の異常	<p>リンパ球減少、血小板減少、ヘモグロビン減少、好中球減少などが起こることがあります。</p> <p>定期的な血液検査によって確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感染症症状 ●手足の点状出血（赤いぼつぼつができる） ●貧血症状・顔色が悪い・疲れやすい・だるさ など
出血	<p>出血が起こりやすくなる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●鼻出血、尿中血陽性 など
がん	<p>リットフーロ®との関係は明らかではありませんが、臨床試験でがんになった患者さんが報告されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●だるさ ●痛み など <p><small>※がんの種類や重症度によって、様々な症状があらわれます</small></p>
<small>おうちもんきんゆうかいしやう</small> 横紋筋融解症・ミオパチー	<p>筋肉細胞が障害され、クレアチンホスホキナーゼ（CPK）という筋肉由来の酵素の値が急激に上昇することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手足の筋肉痛やしびれ、こわばり ●筋力の低下 など
心血管系の病気	<p>コレステロールなどの上昇により、心筋梗塞などのリスクとなることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●胸苦しさ ●肩・背中・胸などの痛みが繰り返し起こる など
難聴・聴力低下	<p>耳が聞こえづらくなる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人の声、音が聞こえづらい ●耳鳴り ●耳がつまる感じ など

- 医療機関名
- 担当医名/緊急連絡先

- 薬局名
- 薬剤師名/緊急連絡先